

## ハイブリッド車の環境性能とエコドライブ研修会（環境省補助 地域活動支援連携事業）

### 1. 目的

スマートムーブ事業参加者に対して事業取組意欲の向上のため、先進的な環境技術に関する体験的知識付与を行う事を目的とする。

### 2. 実施日

平成 26 年 10 月 1 2 日（日） 13 時～15 時

於：学校法人誠和学院日本工科大学校（姫路市兼田）

### 3. 参加者数 7 名

\*台風 19 号接近による影響のため参加者が定員（20 名）を下回った。

### 4. 講習内容

- ・ハイブリッド車の仕組みと環境性能についての説明
- ・ハイブリッドの構造のみを残したスケルトン状態のプリウス（トヨタ）、インサイト（ホンダ）を使い構造の説明
- ・スケルトン状態のハイブリッド車の試乗
- ・ハイブリッド車の性能を生かしたエコドライブの技術の解説

### 5. 参加者の感想

- ・トヨタ車とホンダ車の構造上の違いが良くわかった。
- ・ハイブリット車は構造上通常のカソリン車に比べ 100kg 重く、高速道路ではモーターを使わずエンジンを使うため思ったほど燃費が伸びない傾向がある。市街地利用に適している。また、うまくモータを利用する発進方法などハイブリッド車の構造を知る事で最もうまく環境性能を利用する事ができる事を知った。
- ・リチウム電池の火災については、現状のニッケル水素バッテリーでも対策が採られていた。
- ・カットモデルで自走する車両は初めて見ました。見る者の興味を引く効果は抜群
- ・分かりやすい資料と丁寧な講義でハイブリッドとハイブリッド車特有のエコドライブ技術に関して、理解を深めることができた
- ・この勉強会でハイブリッド車の優秀さを改めて深く認識しました。次にクルマを買い替える機会があれば CO2 削減を目的にハイブリッド車を中心に考えようと思う。

#### 【講習状況】

